

地元で出来る事「草津塾」での取り組み

平成29年11月6日

丸林 浩二

レイカティア大学 36期びわこ環境学科
平成25年10月 入学
平成27年 9月 卒業

入学の動機と学科びわこ環選択の訳

- 動機 : 毎日が日曜にないそう
- : 今までと違った仲間が出来るかな
- 選択 : 子ども時代 びわ湖でよく遊んだ
- : 応募者数少なく抽選なしではいれる

活動場所

葉山川流域



葉山川定点観測ポイント ①～⑩

湖と川豊かな自然語り継ぐ



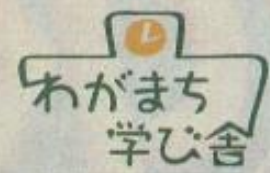
滋賀県が誇る日本最大の湖・琵琶湖には、17本の1級河川が注ぎ込む。そのうちの一本、草津市内を流れる葉山川のほとりにある市立笠縫東小学校では、児童たちが住民らの協力で「葉山川学習」を催した環境学習に取り組んでいる。(名和川徹)



田んぼ脇の水路で、見つけた水生生物を観察する児童ら(笠縫東小学校で)

9月上旬、3年生3人が総合学習の時間に地元の環境保全グループ「草津塾」(丸林浩一代表、15人)のメンバー7人と、今年2回目の葉山川学習に出かけた。「虫」「植物」「その他の生き物」の3班に分かれ、網や採集袋などを手にして熱のメンバーに託した。

虫班は休耕田や堤防を探索。虫に詳しい鈴木道弘さん(73)が「子どもたちの質問に答える。『これはイナゴ。それはキリギリスだね』。捕まえた虫を分類して



滋賀県草津市

児童教え一緒に成長



「ほら捕まえた」「見せて、どんな虫?」。草津塾のメンバーと葉山川沿いを歩きながら虫を探す3年生(笠縫東小学校で)

もらった児童が「同じ虫でも緑色と茶色がいる」と体色の違いに気付いた。前回の学習で訪れた6月に比べ、稲が実り、緑色だった周囲は秋色に衣替え。環境で変化する虫の保護色にも季節の移ろいが感じられた。

田んぼ脇の水路や池で水生生物を探した大川芙蓉さん(9)は、水筒に入れたザリガニを見せながら「学校の周りには自然が多くて楽しい。家族にも話してあげたい」と笑う。

塾のメンバーの1人が言う。「私たちも生物の専門家じゃありません。児童に教えるため、図書館や博物館へ通います。自らの生涯学習でもあるんです」。

葉山川学習は2006年から草津塾の協力で、学年別に年間テーマを決めて行っている。毎年11月に同小で開かれる「地域ふれあい東まつり」で、住民に

成果を披露。「ふるさと葉山川博物館」と名付けた展示や調査結果を発表する。

塾のメンバーとふれあうのが楽しみという5年生の津田柚奈さん(10)は「昔、ここを川が流れていたんだよ」と、親も知らない話が聞ける。私も自然を大切にして、琵琶湖の生き物を守っていきなさい」と話す。

昨年の葉山川博物館を見学した住民からは「将来、住む町の川をきれいに保ち、他の地域にも訪れる川にして」「卒業しても、未来を守る取り組みにかかわってほしい」などのメッセージが寄せられたという。

塾で水生生物を担当する橋本寿さん(76)は「田んぼや水路で生まれた魚たちは、葉山川から琵琶湖に下り、大きくなって再び川を遡ってくるんだよ」と、児童に語りかける。



「夢の中の流れ星」をテーマに児童がデザインした花壇

学校の自慢

西側の校門のそばに花壇(長さ8m、幅3m)がある。5、6年生の中から選ばれた計20人でつくる「花生き生き委員会」が、教諭と協力し、いろいろな種類の花を育て管理している。

春と秋で変えるデザインは、児童が描いた原画の中から全校児童のアンケートで決定。今秋のテーマは「夢の中の流れ星」。5月に種をまき、水や肥料をやって世話をして、2学期初めに仕上がった。

過去には花壇コンクールで文部科学大臣賞や滋賀県知事賞などに輝いたこともあり、見事な出来栄に記念撮影する保護者や地域住民も多い。

花壇春と秋デザイン

「草津塾」とは

琵琶湖の自然環境保全を目指し、草津市で環境学習を
すすめている市民活動団体です。

活動内容

- ★ 未来を担う子どもたちに体験学習を
葉山川をフィールドに地域の人たちと協働で体験学習を実践
- ★ 大人たちには生涯学習を
葉山川の美化活動、水質調査、メダカ池整備や自然観察会など
- ★ 環境問題で多くのみなさんと交流を
琵琶湖流域環境推進団体や行政、地域のみなさんとの協働や交流会

会員数

- ★ 15名

草津塾の沿革

- ・1997年 (財)草津市コミュニティ事業団が「まちづくり」を市民とともに展開し、市民と行政との協働を目的に設立。
市民活動のマネジメント考えるイベントや講座の開催を行い、市民活動団体の役割や可能性を探り、実行への展開を図ろうとした。
- ・1999年 環境保全に熱意を持つ人たちで、市民運営として再出発した。
理論より実践へ向け、プロジェクト方式で担当を決めて運営を逐次始める。
「ふれあい市民農園」「出前教室による環境学習」「メダカの学校」
- ・2000年 「葉山川エコフオスター発足」(淡海エコフオスター制度に登録)
河川は地域の顔となるように葉山川の美化活動
- ・その後 「菜の花プロジェクト」
菜の花栽培－搾油－廃食油活用・・・資源循環を学ぶ
- ・2004年 葉山川ネットワーク発足
人と自然、生きものと共生のため流域自然観察や河川水質を見守る。

めだかの学校、葉山川での活動が笠縫東小学校の総合学習支援へとつながる。
2016年からは「葉山川流域をフィールドにした活動をメインとする。」

活動内容 1

- 葉山川美化 月1回 (第1日曜日)
 - ▲ 笠縫東まちづくりセンター裏手当り 2kmほど
 - ▲ 集めたゴミは県南部事務所に依頼、草津クリーンセンターまで運搬
- 葉山川流域観察と水質調査
 - 源流 (栗東市 びわこCC裏) ~びわこ河口
 - 草津塾自主観察会 年3~4回
 - 琵琶湖淀川水質保全機構 WAQU2調査隊 年1回 10ヶ所
 - 全国水環境マップ実行委員会 年1回 7ヶ所
- 笠縫東小学校環境学習支援 (地域の人と協働)
 - エコスクール支援委員会で (2回/年) まとめと次年度計画打合せ
 - 生き物さがし 1~4年生学年別に実施 春/秋
 - 旧葉山川跡地学習 4年 座学と跡地めぐり
 - 草津塾活動紹介 6年生
 - 5年生はフローティング学習支援
- 湖岸パトロール (烏丸半島から帰帆島) 春~秋9回ほど/年
 - 自然公園指導員 (環境省委託)

活動内容 2

参加イベント

草津市こども環境会議	2017年1月28日	草津市役所
パワフル交流市民の日 (公財)草津市コミュニティ事業団主催	2017年12月16日	草津市まちづくりセンター
こなん水環境フォーラム	県と草津・栗東・守山・野洲各市と市民団体の連携	
水辺の匠	2017年7月16・17日	ウォーターS T・アクア琵琶
滋賀県学校支援メニューフェア	2017年8月4日	ピアザ淡海

登録・連携している団体

- 草津市まちづくりセンター
- 草津市社協ボランティア連絡協議会
- 草津でホテルを楽しむ会
- おおつ環境フォーラム



葉山川美化活動

メダカ池草刈り



葉山川水質調査



葉山川水質調査		調査日 2015.11.24 晴										調査者 参加者 8名																			
		18日に降雨以降曇りと晴れ続く 24未明源流地域のみ一時雨										びわ湖水位-40cm										透視度◎は100以上数値									
測定ポイント	測定時	気温	水温	透視度	PH	電気伝導度		COD		亜硝酸	リン酸	アンモニア	硝酸	備考 (表層流量を目視で簡易測定)																	
										チリ <td>リン <td>チリ <td>チリ <td>時間s</td> <td>距離m</td> <td>川幅m</td> <td>深さm</td> <td>M3/min</td> </td></td></td>	リン <td>チリ <td>チリ <td>時間s</td> <td>距離m</td> <td>川幅m</td> <td>深さm</td> <td>M3/min</td> </td></td>	チリ <td>チリ <td>時間s</td> <td>距離m</td> <td>川幅m</td> <td>深さm</td> <td>M3/min</td> </td>	チリ <td>時間s</td> <td>距離m</td> <td>川幅m</td> <td>深さm</td> <td>M3/min</td>	時間s	距離m	川幅m	深さm	M3/min													
① 源流 JAからの道荒れている 流量多い 紅葉昨年より遅いみたい	9:00	14	12	87	6.7	6.8	78	78	7				0.01		0.2	15	1	0.7	0.150	0.42											
② 三菱重工側面 ゴルフ場からかなりの水流入 ツルウメモドキを探る	9:25	15	13	75	7.0	7.0	153	154	4				0.05		0.5	8	3.5	2	0.10	5.25											
③ 六地藏団地裏 栗東高校の裏の樹木が河川管理者により切られ何か殺風景	9:40	16	13	67	7.3	7.1	173	174	4				0.05		0.2	13	5	2.5	0.15	8.7											
④ 上鉤池手前 池の水はなし	10:30	16	13	94	7.1	7.2	171	172	3				0.01		0.2	8	2	6	0.15	14											
⑤ 菌神社 Rの木剪定 紅葉もう一	10:45	16	13	90	6.8	6.9	173	174	3				0.01		0.1	20	4	6	0.20	14.40											
⑥ 笠縫東小学校付近	11:45	15	13.5	100	7.0	6.8	200	200	3				0.01		0.2	10	2	3.5	0.60	25.2											
⑦ 観音橋	12:45	15	14	100	7.1	7.2	200	210	3				0.02		0.35	10	1	18	0.60	64.8											
⑧ 伊佐々川出口 生き物見えず	12:10	15	14	100	6.8	6.8	177	179	2				0.01		0.2	10	1	3.5	0.15	3.2											
⑨ 中の井川出口 水量少ない	12:30	15	14	100	7.0	7.0	280	289	3				0.02		0.2	5	1	4.5	0.20	10.8											
⑩ 河口	13:10	15	13	96	6.8	6.9	210	220	4				0.02		0.2					65											

湖岸パトロール



春から夏にかけて

多い日は**100**組ほどのパーティが
BBQをしている

- ゴミの持ち帰りなど呼びかけ

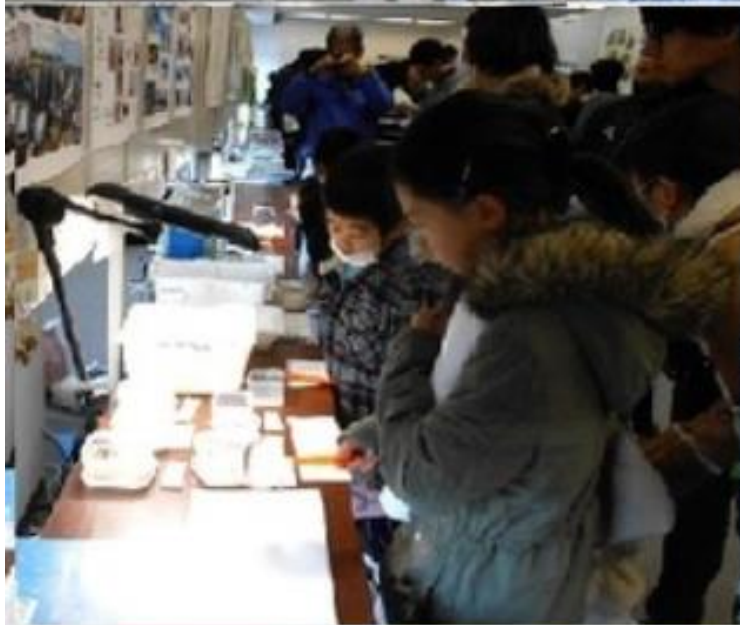


草津市 こども環境会議

草津市役所
2017年1月28日



市長も見学



パワフル交流・市民の日



くっつきムシアート

草津市役所

2016年11月5日

滋賀県 学校支援メニューフェア

2017年8月4日
ピアザ淡海



草津塾のブース



情報交換会

旧葉山川跡地学習



4年生



秋さがし

2年生

2017年10月



草津塾とは（ディスカッション）

-



6年生



魚とり

4年生

2016年7月



虫取り

1年生

2017年9月8日



ハッタミミズ

- 2016年6月
- 葉山川沿いの休耕田
琵琶湖博物館の研究者も参加
- 全長 約70cm
- 石川県河北潟八田村で見つかる
- 世界でも石川・滋賀・新潟
- 全長1m近くも発見



ハッタミミズ



スジプトハシリグモ



キアゲハ幼虫

菜種搾油体験

渋川小学校 3年生

2017年10月13日

校庭で咲いたヒマワリの種から油を取り出そうとしたが、観賞用ヒマワリだったため搾油できず。菜種での搾油に変更し実施。



レイ大入学4年が過ぎ 地元活動に携わって

結果（よかった）

- ★ 地域の人や子どもたちとの交流が増え、地域に少し入れた
- ★ 新たな知識
- ★ 新たな人とのつながり
- ★ 「お早う」「こんにちは」と「有難う」の言葉

課題

- ▲ 自分の意欲、体力
- ▲ 高齢化・後継者



草津市まちづくりセンター登録
市民参加型活動団体

草津塾

葉山川ノート第3版制作中

ご清聴ありがとうございました